

工場・店舗・施設。電気代は上がる。

でも「どの設備が・いつ・どれだけ」使っているかは、**見えないまま**。

見えないムダは、 毎日こぼれている **利益** です。

挟むだけ・止めず・その日から。設備ごとの電気を**見える化**して、
省エネで“儲かる”経営の第一歩に。



挟むだけの本体
ENIMAS-TWIN

期間消費電力量

4,200 kWh

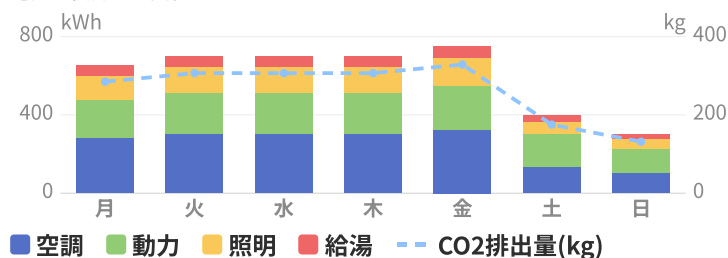
CO2排出量

1,840 kg

電気代合計

113,400円

電力の使用量の変化



管理画面の表示例

※実際の管理画面にある項目だけで作成した表示例です。事業所名・設備名・数値は例示で、実測値ではありません。

挟むだけ、その日から

分電盤に挟むだけ。電気工事士も稼働停止も不要。届いたその日から見えます。

設備ごとに、こまかく見える

どの設備が・いつ・どれだけかを1分単位で。ムダの在りかが分かります。

電気代とCO₂に、自動換算

消費電力を「円」と「CO₂(kg)」に自動換算。コスト削減も脱炭素も、同じ画面で。



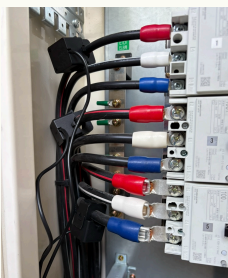
料金の目安・しくみ・実績はこちら

<https://enimas-scope.cr-l.jp/>

数字と評価は、裏面に。

挟んでその日から。しくみは、3ステップ。

01



実際の設置写真

分電盤に挟む

挟むのはクランプ型のCTセンサー
電気工事士も稼働停止も不要

02

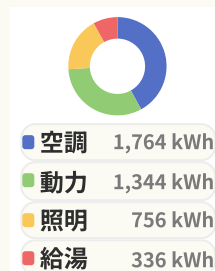


実際の機器写真

本体が1分ごとに送る

4G-LTE内蔵。社内ネット工事も不要

03



管理画面の表示例

設備別に見える

電気代 (円)・CO2 (kg) に自動換算

※実際の管理画面にある項目だけで作成した表示例です。事業所名・設備名・数値は例示で、実測値ではありません。

小型から大型まで、CTセンサー 0.5A～400A 対応。業種を問わず、設備ごとに測れます。

数字と、第三者の評価。

ENIMAS-TWIN の導入実績

1,600 台
累計出荷

250 社
契約

メーカー・株式会社エニマスについて

SII登録

省エネ診断機関（国の省エネ診断拡充事業）

受賞

Start UP JAPAN 2026 Dream Pitch 優勝

省エネ大賞 省エネルギーセンター会長賞

神奈川県工業技術大賞 未来創出賞

※実績は2026年6月時点。SII＝一般社団法人環境共創イニシアチブ。

機器 ENIMAS-TWIN を製造しているのは株式会社エニマス、ENIMASアプリを開発しているのは当社（株式会社キャリッジリターン）です。当社は株式会社エニマスの販売代理店として、電力見える化サービス ENIMAS Scope を提供しています。

“気づかなかったムダ”が見つかった事例があります。

どれだけ削減できるかは設備・使用状況しだい。まず、見えるようにするところから。



スマホのカメラで読み取り

料金の目安も、しくみも、実績も。
すぐに 確かめられます。

Web <https://enimas-scope.cr-l.jp/>

電力見える化サービス ENIMAS Scope（機器：ENIMAS-TWIN／製造元：株式会社エニマス）
提供：株式会社キャリッジリターン（株式会社エニマスの販売代理店）